志賀原発の再稼働反対・廃炉を求める署名

石川県知事　　谷本　正憲　殿

福島第一原発の事故により、福島県では県内外へ15万人が避難を余儀なくされ、ふるさとから離れた地で先が見えない生活を強いられています。福島第一原発では高濃度の放射性物質をふくむ汚染水が大量に海へ流出しているなど、収束には程遠い状況です。

政府は、原子力規制委員会が策定した「新規制基準」をテコに、原発再稼働や新増設、原発輸出を公言し、従来の推進路線を継続しようとしています。しかし「新規制基準」は、小手先の対策をならべたものにすぎません。福島原発事故の原因が究明されないもとで、「世界最高水準の安全」といって再稼働することなど許されません。

ここ石川の志賀原発は、北側約9㎞の「富来川南岸断層」が活断層であるということが、住民運動と専門家の調査によって明らかにされました。志賀原発では重大な事故がくり返されており、過去にも臨界事故隠しをするなど、安全よりも利益追求を優先する北陸電力の姿勢が厳しく批判されています。

志賀原発をはじめとする原発がなくても、電力供給に問題はないことは、この間の経験で証明済みです。再生可能エネルギーの普及を通じて新たな事業と雇用を増やし、地域の持続可能な発展の道も大きく広がっていきます。

以上をふまえて、私たちは、原発の再稼働を断念し、すべての原発からただちに撤退する決断を行うことを要求します。

１．志賀原発の再稼働は決して行わず、廃炉にすること。再生可能エネルギーの積極的な推進をはかること。

２．原発の危険から、住民の命と安全をまもる万全の対策を講じること。

３．国に対して全ての原発を今すぐ廃炉にするとともに、再生可能エネルギーの急速な普及を進めるよう求めること。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 住所 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

取り扱い団体　　　　新しい県政をつくる県民の会

　　石川県金沢市京町24-14　石川民医連気付　 ☎076-253-1458　FAX076-253-1459